

生命の倫理 (Ethics of Life)

担当教員名: 准教授 秋澤 雅男、非常勤講師 青柳 良明

【概要】

講義名が、いわゆる生命倫理(Bioethics)ではなく、生命の倫理(Ethics of Life)とあるように、死に裏打ちされた生命について多面的に語ることが本講義の主題である。つまり、本講義の前半は主に哲学的・形而上学的立場から生と死に関する倫理が語られる。後半では医学・薬学を中心とする自然科学の立場から先進医療と生命倫理について論じられる。

現代の生命科学と周辺技術は、その著しい成果の反面、従来の価値観や倫理観では対処しきれない様々な問題を生み出してきた。このような様々な問題の現状を理解しまた対応するための知識と心構えを、本講義は多方面から語ることにする。

【授業の一般目標】

生命の尊さを認識し、将来ヒューマニズム溢れる医療の担い手となるために、人の誕生から死までの間に起こりうる様々な問題を理解することを通して、医療における倫理の重要性を学ぶことである。

【成績評価方法・基準】 それぞれの教員が担当する一連の講義の中で、適宜に教員が提示する課題で小レポートを数回提出してもらい評価する。総合的な成績評価は、専任教員である秋澤が責任をもって行う。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

秋澤に対する質問は、南校舎4階の研究室に来て頂ければ結構です。青柳先生に対する質問は、講義終了後にして頂くか、秋澤に言付けてもらえれば結構かと思います。
--